データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
025	01443	住所_方書	住登外者宛名基本情報			N	300			任意	住登外者の住所における方書	住所に方書が存在する場合は出力すること	◎
025	01444	住所_方書_フリガナ	住登外者宛名基本情報			N	300			任意	住登外者の住所における方書（フリガナ）		◎
025	01445	住所_郵便番号	住登外者宛名基本情報			X	7			任意	住登外者の住所における郵便番号		◎
025	01741	住所_国名コード	住登外者宛名基本情報			X	3	999		任意	国名コード	・各自治体にて入管指定コード又はJIS X0304をベースに任意に規定する ・JIS X0304で規定する場合はアルファベット3文字とする	◎
025	01742	住所_国名等	住登外者宛名基本情報			N	100			条件付き必須	国名名称	※※02501741がnullでない場合	◎
025	01743	住所_国外住所	住登外者宛名基本情報			N	300			任意	国外住所		◎
025	01446	業務ID	住登外者宛名基本情報			X	3			任意	住登外者宛名基本情報を登録、利用する業務のID	・デジタル庁によって定められた「地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化における各種IDの管理方針」にしたがって業務IDを設定すること ・対象のIDがない場合にはデフォルト値を設定すること。デフォルト値は「000」	◎
025	01744	独自施策システム等ID	住登外者宛名基本情報			X	3	999		任意	住登外者宛名基本情報を登録、利用する独自施策システム等のID	・独自施策システム等IDを設定すること ・対象のIDがない場合にはデフォルト値を設定すること。デフォルト値は「000」	◎
025	01745	名寄せ元フラグ	住登外者宛名基本情報			X	1	031-002		必須	名寄せを実施した際に名寄せ元を判断するフラグ	デフォルトは「0」	◎
025	01746	名寄せ先宛名番号	住登外者宛名基本情報			X	15			条件付き必須	・名寄せを実施した際に名寄せ先となる宛名番号が存在する場合、入力される番号 ・住登外者宛名番号管理機能においては「住登外者宛名番号」を管理する	※※02501745が1の場合	◎
025	01748	統合宛名フラグ	住登外者宛名基本情報			X	1	032-003		必須	統合宛名であることを示すためのフラグ	・団体内統合宛名番号に対して、複数の宛名基本情報を保持する場合に、団体内統合宛名として有効な宛名基本情報を指定する。 ・すべての基幹業務システムからの付番依頼時に、宛名番号と業務ID（独自施策システムIDを含む）に紐づく宛名情報に統合宛名フラグを設定する。 ・住民記録システムからの更新依頼時は、常に当該宛名情報に統合宛名フラグを設定する。 ・住民記録システム以外の基幹業務システムからの更新時は、住民状態が「住登者」以外の場合に限り、当該宛名情報に統合宛名フラグを設定する。	◎
025	01747	他業務参照不可フラグ	住登外者宛名基本情報			X	1	031-003		必須	宛名基本情報を登録した基幹業務システム以外の基幹業務システムが参照可能かどうかを示すためのコード	・住基ネットから取得した宛名基本情報など、他の基幹業務システムが参照してはならない宛名基本情報である場合に登録する。 ・他業務参照不可フラグ＝１（不可）の場合、業務IDもしくは独自施策システム等IDが一致する場合のみ宛名基本情報を返却すること。	◎
025	01735	削除フラグ	住登外者宛名基本情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎